

令和6年度保護者アンケート結果(%版)

全体

- A: 満足
- B: おおむね満足
- C: あまり満足していない
- D: 不満

(%)

保護者から見て、現在の教育・保育内容(遊び・生活等)について	77	23	0	0
お子さんの様子から、現在の園生活について	74	26	0	0
行事(誕生会、まつり、運動会、発表会等)について	70	29	1	0
お子さんへの接し方について	82	18	0	0
家庭との連携について	64	36	0	0
給食について(お子さんのご意見、献立等から)	71	25	2	1
施設の安全管理や感染症等への対応について	69	24	7	0
園からの情報発信(よい子ネット、園だより、写真等)について	70	25	2	1
総合的に見て、今の園の取組について	76	24	0	0

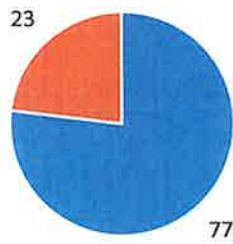
【「園小接続期の教育の質的向上に向けた取組」について】

- A: よく知っている
- B: 知っている
- C: 聞いたことがある
- D: 知らない

就学前教育から小学校教育への円滑な接続を図るために、令和6年度より西脇市園小接続カリキュラムが運用されていることについて	3	15	26	55
園小接続期の教育の質的向上のため、こども園と小学校の教職員が交流訪問(参観)をそれぞれ年1回行っていることについて	8	18	22	52
こども園と小学校の教職員が合同で研修を行っていることについて	11	13	20	56
5歳児と小学校1年生が交流していることについて	16	33	23	28

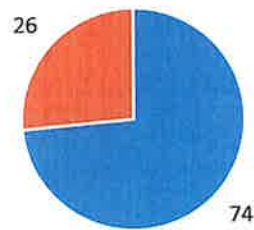
A:満足 B:おおむね満足 C:あまり満足していない D:不満

教育保育内容



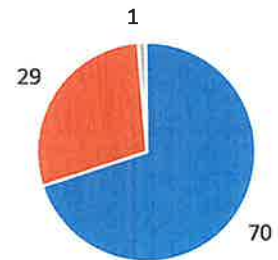
■ A ■ B ■ C ■ D

園生活



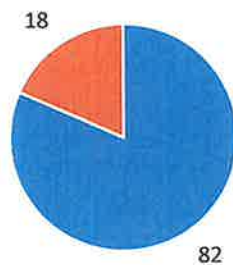
■ A ■ B ■ C ■ D

行事



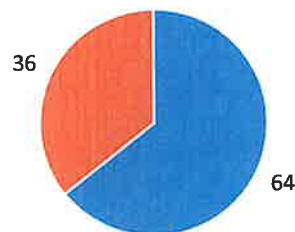
■ A ■ B ■ C ■ D

接し方



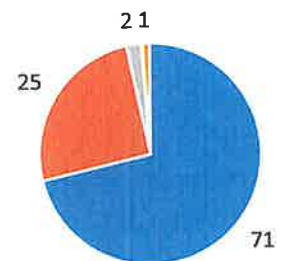
■ A ■ B ■ C ■ D

家庭との連携



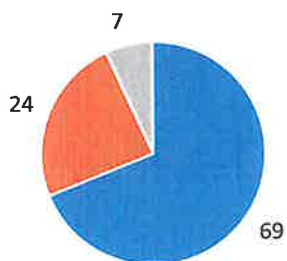
■ A ■ B ■ C ■ D

給食



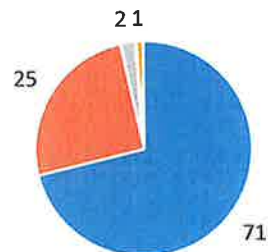
■ A ■ B ■ C ■ D

安全管理



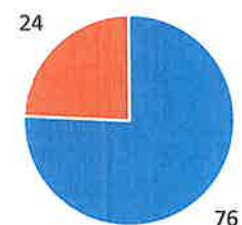
■ A ■ B ■ C ■ D

情報発信



■ A ■ B ■ C ■ D

総合的評価

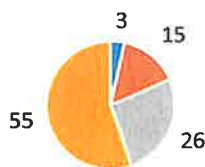


■ A ■ B ■ C ■ D

【「園小接続期の教育の質的向上に向けた取組」について】

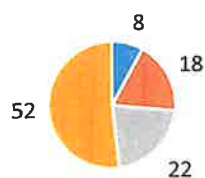
A:よく知っている B:知っている C:聞いたことがある D:知らない

接続カリキュラム



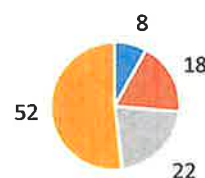
■ A ■ B ■ C ■ D

職員交流



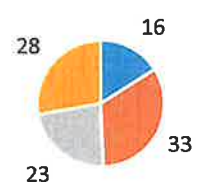
■ A ■ B ■ C ■ D

合同研修



■ A ■ B ■ C ■ D

1年生との交流



■ A ■ B ■ C ■ D

令和6年度保護者アンケート 皆様のご意見に対して

比延こども園

1 こども園として

- ・今回のアンケートにつきましても、全職員で回覧して共通理解を図り、職員会議で取組を検討するようにしています。
- ・職員配置におきましては、園の規模や定員に即して、適切な配置を行っています。お子様が安心して園で活動できますよう職員全員が努めてまいります。しかし、職員に急なお休みがあるとき、その職員の代わりに対応する職員は十分だとは言えません。確保に努めますが、感染拡大等で職員に複数のお休みが出た場合は、安全確保のため、できる限りの家庭保育のお願いをすることがあります。ご理解をお願いします。
- ・子どもたち、保護者の方・来園者の方に対する職員の対応につきましては、皆様に信頼をしていただけるように、今後も努めてまいります。あいさつを心がけますので、どの職員にもお気軽にお声かけください。
- ・園では、それぞれの発達に即したカリキュラムに沿って計画的に活動しています。遊びを通して、今できる、今しかできない、体験活動が中心です。地域や市内の皆様にお世話になる行事や活動もたくさんあります。(園だより等でご紹介していきます。) また、英語であそぼうは、2歳から5歳まで、年6回実施しています。
- ・西脇市は、こども園から小学校へ学びをつなぐ取組を進めています。子どもたちの交流とともに、職員相互の参観や合同研修会も計画的に実施されています。また、就学前教育の市内統一カリキュラムも作成されており、それに基づいて取組を進めています。(広報にしわき3月号に特集が組まれています。) 就学に向けて大切なことのひとつとして、自分の思いや考え、悩みや意見を様々な方法で人(家族、友だち、先生、信頼できる人)に伝えることができるよう、クラスで取り組んでいます。これは、子どもの思いを聞いて、思いを受け止め、共に解決に向けて考えようとする聞く側の気持ちが大切です。ご家庭でも、就学されてからも大切にしてください。

2 防犯、防災等、安全対策について

- ・防犯に関しては、出入り口の防犯カメラ、チャイムの設置、2重の出入り口、防犯に対しての避難訓練の実施、等で対応しています。緊急通報を行い、子どもの安全確保に努めます。
- ・地震、火事、水害に関する避難訓練(防災訓練)を毎月実施するとともに、日頃の点検を行っています。警報発令時は安全のため、お子様の自宅待機をお願いしています。また、ご家庭の対応は、メール配信システムでお知らせをしています。
- ・駐車場につきましても、混み合う時間帯があります。今の所、職員の車を移動する措置を行っています。駐車場に職員を配置することは難しく、悩むところです。お子様と手を繋ぐ、駐車場での徐行、後退時の周囲への目配りなど、特に出入りの混み合う時のご注意を、よろしく願いいたします。

3 家庭との連携や連絡帳について

- ・ICT化が進む時代ですが、お出合いでの会話、連絡帳やお電話での連絡等、人と

人との温もりのある伝え方は大切にしたいと思います。今後、連絡・伝達の徹底を図るとともに、ICT機器の活用につきましても、一步ずつ取り組んでいきます。

- ・ご心配なことや分かりにくいこと等ございましたら、いつでも園までご連絡をいただければと思います。

4 感染症対策について

- ・インフルエンザや新型コロナウイルス、その他の感染症が、いつ流行するのかが分かりにくい状況です。マスクの着用については、新型コロナが第5類に引き下げられてからは、必ずお願いすることはありませんでした。園では、発熱、下痢、おう吐、発疹、食欲不振、など、子どもの体調に注意を払うとともに、お子様の体調によっては、在園中にお迎えをお願いしています。（発熱の場合は市内こども園では37.5度を共通の基準にしています。）
- ・園では、引き続き、部屋の換気、消毒、手洗いに留意し、感染症の拡大防止に努めます。
- ・今のところ、園では、感染の連絡を受けて、その情報を欠席状況としてメール配信でお伝えしています。拡大の心配がある場合は、できる限り早めにお伝えしていきます。ご家庭におかれましては、お子様の体調の変化にくれぐれもご留意いただきますようお願いいたします。

5 行事について

- ・コロナ禍の頃から、行事の実施方法や内容については試行錯誤を重ねてまいりました。様々な行事の実施は、子どもたちにとって、できることが増えていくことに対しての自信となり、さらに、感性や社会性を育む力にも繋がるものだと思っています。運動会、音楽会、お遊戯会等、こころ（気力）やからだ（体力）、準備物等に時間が必要な行事があります。自分たちで創り上げるという主体的な力を育みたいので、その分、時間が必要です。行事を精選、工夫しながら、1年を通して、子どもたちのバランスが保てるように心がけて計画をしていきたいと思っています。
- ・行事につきましては、お忙しい中、お越しくださり、ありがとうございます。土曜日開催や1日開催等、さまざまなご意見をいただきました。来年度の開催日については、子どもたちのこと、参観者の皆様のこと、園全体の行事計画のこと等を調整しようとしてきましたが、うまくできていません。お遊戯会は1日開催（平日）で、お願いしたいと思います。今後、さらに検討を重ねます。
- ・運動会につきましては、小・中学校の開催日が学校により異なり、また暑さ対策で10月（土曜日）開催の予定です。園としましては、平日開催にしない状況になっています。
- ・音楽会（きらきらコンサート）につきましては、演奏で楽器を使う場面もあります。はじめに、だれもが、さまざまな楽器を楽しむところからスタートします。コンサートの楽器の選択は、子どもたちの思いを大切に決めていきます。
- ・お遊戯会につきましては、ご参観の人数を制限せずに、クラスごとのご観覧で1日実施を予定しています。つくし組については、普段の演技をご紹介できますよう、さらに方法を検討します。
- ・クラスごとに、ドキュメンテーション（写真を入れて活動の様子を掲示）を作成し

たり、行事あった日は、お便りやよい子ネットで即日配付をしたりして工夫しているところ。行事のお便りやよい子ネットでのご紹介では、行事の雰囲気をお知らせし、それを見ながらお子様との会話のきっかけになればと思っています。

- ・オープンこども園では、造形活動だけでなく、できるだけ普段の様子をご覧いただくよう公開の方法を工夫していきます。
- ・親子行事等につきましては、役員会で検討いただくようにしたいと思います。

6 写真について

- ・写真は、スマホ等への保存が当たり前の時代となっています。本園では、アナログではありますが、園での子どもたちの様子をお伝えしようと、年に3回スナップ写真をお渡ししています。
- ・記念品としてお渡ししていますアルバムに整理していただき、お子様の成長を感じていただければと思います。

7 給食について

- ・本園の給食室は、様々な献立に対応していますが、離乳食対応まで至っていないのが実情です。そのため、生後11か月からのお子様をお預かりしているといった状況もあります。
- ・その日の献立に関しましては、どのクラスも同じです。安全な給食・安心な食事時間を一人一人に配慮し、提供させていただいています。0・1歳児は、献立に合わせてさらに細かくして提供する、口に入れる量を加減する、常に表情を観察して食事をする、など対応を行っています。
- ・アレルギー対応につきましては、除去食はすべての品目に対応できない状況もあります。また、万が一のことを考えて、完全除去としていますので、ご理解をお願いします。
- ・給食に関する情報の提供につきまして、今後検討したいと思います。

8 集金管理について

- ・現在は、振替手数料がすべてに必要となっています。また、保育料や延長保育料・おやつ代は引き落とし日が決まっていますが、他の集金は月によって変わり、引き落としができていないかのチェックもより多くなって来ますので、すべて引き落としは難しい状況です。

9 発達相談や教育相談等について

- ・西脇市におきましては、子育て支援ということからも、就学前からの相談業務に取り組んでいます。特別な支援だけのための発達相談や教育相談ではありません。
- ・専門の方に見ていただくことで、その子に合った支援ができると考えています。
- ・ご家庭と園とが連携し、すべての子どもたちを温かく見守っていくという園の方針に変わりはありません。
- ・令和6年度より、西脇市地域子育て相談機関「はびいくほっとステーション」を園で行っています。子育てコンサルジュや保育教諭が、妊娠、出産、子育てを応援します。詳しくは、園までお電話をください。

- ・令和7年度も、月に1回、臨床心理士による相談を行います。園までご予約をお願いいたします。

※すべてのご意見に対して、十分なお答えにはなりません。皆様にご協力いただきましたアンケート結果をもとに、来年度に向けてさらに検討を重ねてまいります。今後とも温かなご支援をいただきますよう、どうかよろしくお願いいたします。